

Introduction

2021

Institute For Journalism
& Policy Studies

ジャーナリズムで一生モノの経験を。



ジャーナリズム・政策研究所



ジャーナリズム・政策研究所とは

駒澤大学ジャーナリズム・政策研究所（通称：ジャナ研）は、ジャーナリズムや政策に関する総合的な研究と、関連分野に進みたい学生に対する特別指導を行う研究所です。特別指導は精選された講師陣による「ジャナ研講座」と自治的自主的な学びの学生活動の2本柱でおこなっています。

ジャナ研は、これらの活動を通じてジャーナリズムや政策を深く考えると同時に、未来を担う次世代をはぐくんでいきたく思っています。みなさんのご参加をお待ちしています。

もくじ

1 ごあいさつ…1

2 学生活動…2

コマスポ部門…3

ディベート・プレゼンテーション部門…5

フリーペーパー部門…7

ニュースメディア部門…9

3 イベント紹介…11

4 入所案内…12

所長あいさつ



逢坂 巖

法学部 政治学科
准教授

駒澤大学ジャーナリズム・政策研究所は、ジャーナリズムや政策に関する総合的な研究に加え、関連する分野に進みたい学生らに対する特別指導をおこなう研究所です。これらの活動を通じ、激変するメディア環境におけるジャーナリズムや政策のありようを考えるとともに、未来を担う次世代をはぐくむことを目的としています。

研究成果は「研究所年報」や公開講演会などを通じて社会に公表し、学生への特別指導はメディアの第一線などで活躍中の方々による多彩な講座と、新聞制作やディベートなど学生の自治的自主的な学びの2本柱でおこなっています。

みなさんのご参加をお待ちしています。

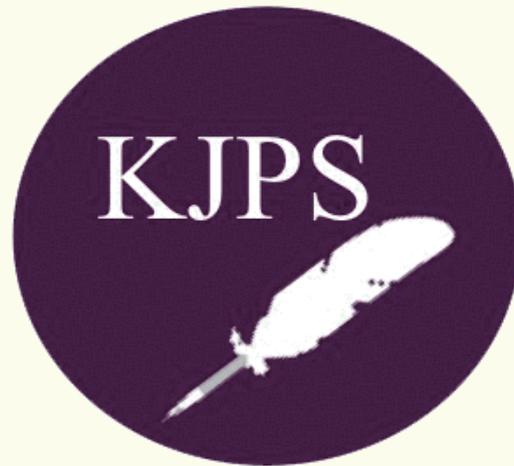
学生会会長あいさつ



篠原 由之

経済学部経済学科 3年

駒澤大学ジャーナリズム・政策研究所（通称：ジャナ研）は、年間発行部数4万部以上を誇る駒大スポーツ新聞をはじめ、フリーペーパーの発行、映像制作やディベート・プレゼンテーションなどの活動が学生によって自主的におこなわれています。さらに、「ジャナ研講座」では、新聞社・テレビ局などの現役・OB/OGやフリーランスのジャーナリストの方々の多彩な講義を受けることができます。ジャナ研と一緒に充実した学生生活を送りませんか。是非参加お待ちしております！



私たちジャナ研は、4つの部門に分かれて活動しています。
中には、いくつかの部門を掛け持ちしている部員もいます。



コマスポ部門



ディベート・
プレゼンテーション部門



フリーペーパー部門



ニュースメディア部門

Back Number



コマスポは、年4回(4月:春号、7月:夏号、11月:秋号、1月:箱根号)+号外で新聞を発行しています。こちらはコマスポが今まで作成してきた新聞の1面です。



小野 美早紀
経済学部経済学科 3年

駒大スポーツ編集部(通称:コマスポ)では、本学の運動部を主に取り上げる機関紙として活動しています。普段は各部活動の試合に行き、試合中は写真撮影、試合後は選手にインタビューをし、コマスポ公式サイトやSNSで発信をしています。また年に4回新聞の制作も行なっています。本格的な新聞を一から自分たちで作るのは、難しいこともありますがとても貴重な経験になっていきます。部員一同で一つの新聞を作り上げたときの達成感コマスポでしか味わえません。昨年度は新型コロナウイルスの影響でさまざまな制限がありながらも、例年通り各体育会への取材、年4回の新聞発行を行うことができました。コマスポに入って、一緒に充実した最高の学生生活を送りませんか。是非参加お待ちしております!

Basic Information

◎メンバー	◎活動日	◎公式 HP	
3年生 8人	取材は主に休日	www.komaspo.com	
2年生 2人	〈1回の新聞制作にあてる期間は1週間ほど〉	◎公式 Twitter	
		◎公式 Instagram	

制作の流れ



1, 取材

現地で選手のプレー写真を撮り、試合が終わった後にコメントを取ります。



2, 記事制作

新聞制作期間に入ったら取材をもとに記事を書き、添削をします。



3, 編集期間

写真や記事のレイアウト構成を考えます。



4, 完成!

最後にミスがないか全員でチェックして新聞が完成します!

イベント



コロナ禍以前は、年に2回(夏・冬)に、大学のセミナーハウスを借りて一泊二日の合宿を行っています。取材の仕方、新聞制作の基礎を講師の先生を交えながら勉強します。まだ制作経験が少ない新入生にはコマスポの活動について一から丁寧に教えていきます。勉強会だけでなく、楽しいレクリエーションも行うのでコマスポメンバー同士の親睦も深められます。

ディベート・プレゼンテーションとは？

我々の行なっているディベートとは、ある公的な問題(例：救急車有料化等)について是側(賛成意見)、否側(反対意見)の異なる立場からそれぞれの意見を交わし、議論する活動の事です。またプレゼンテーションは、ある業界を想定し、その社員になりきり、会社はその業界を生き抜くためのアイデアなどを考えてパワーポイントを用いて発表します。まさに“言葉で戦うスポーツ”です。

過去扱ってきたテーマ

ディベート

- 2018年春 救急車有料化の是非
- 2018年夏 高速道路無料化の是非
- 2019年春 消費税引き上げの是非
- 2019年夏 救急車の有料化の是非

プレゼンテーション

- 2018年 製パン業界における利益拡大に向けたビジネスプランの提案
- 2019年 かっぱ寿司の利益向上に向けた新たなビジネスプランの提案
- 2020年 菓子業界における利益拡大に向けたビジネスプランの提案



譜久村 司

法学部政治学科 3年

ディベート・プレゼンテーション部門では名前の通り、ディベートとプレゼンテーションの活動を行います。ディベート活動では、「消費増税」や「救急車有料化」などの政策課題についての調査を行い、その問題についての是非を討論します。プレゼンテーション活動では、「即席乾麺」や「回転寿司」などの国内産業とその企業について調査を行い、発表、企画提案を行います。活動はいずれも4名から10名の班を構成して行います。3月から6月にかけての春季ディベートと、9月から11月にかけての秋季プレゼンテーションが主な活動となります。これらの活動を通して、論理的な思考力や情報収集能力、多くの人に対して自分の意見を的確に伝える能力などが養われます。班で活動するので、先輩や同級生との仲も深まり、楽しく活動することができます。

Basic Information

◎メンバー	◎活動日	◎活動期間	
3年 9名	活動期間中週に2から3日	春ディベ	3月～6月
2年 6名	主に月水金(2から3時間程度)	夏ディベ・プレ	8月
		秋プレ	9月～11月

4月～6月

春季ディベート

3月から活動している2、3年生に、5月から新入生も加わって本格的な活動がスタートします。初めてのディベートで不安に思うかもしれませんが、心配はいりません。先輩もほとんどがジャナ研に入ってからディベートを始めているので、基礎の基礎から親身になって教えてくれます。

8月

夏季ディベート・プレゼンテーション

春季ディベートと異なる点は、1、2、4年生で活動を行うところです。年度によって異なりますが、ディベート2週間、プレゼン1週間と短期間で集中して行われます。4年生もプレイヤーとして参加するため、4年生との仲も深まり、思い出に残る夏になること間違いありません。

9月～11月

秋季プレゼンテーション

1、2年生のみでの活動です。PowerPointやExcelを駆使して企画書や発表用のスライドを製作します。PowerPointはゼミや就活、また、就職してからも使う場面が多くあります。1年生の早いうちからパソコンに使い慣れておくことで、ほかの学生より一歩進んだ状態から始めることができます。

ディベプレで身につく能力って？

ジャナ研のディベートでは主に三角ロジックを使って文章などを組み立てて行きます。そして、ディベートの試合では各々の発言時間に制限なども設けられているため、学校の授業やほかのサークルにはない、論理力を身に付けることができます。また、プレゼンテーションでは企業や業界について徹底的に調べた上でプレゼンをするので就職活動で必要となってくるスキルや知識を習得できます。



本番の様子



ディベート、プレゼンテーションどちらもホテルの会議室や広間の一室を借りて行います。ディベートの本番は班でおそろいのTシャツを作ったり、プレゼンテーションの本番は全員スーツを着たり、この日のために準備してきた活動の成果を発揮するべく、どの班も真剣そのものです。本番後は、発表まで共に頑張ってきた仲間たちと色紙にメッセージを書きあったり、談笑をしながら活動を振り返り、思い出に浸ります。

Back Number



フリーペーパー部門では不定期にKomastryというフリーペーパーを発行しています。こちらはフリペ班が作成してきたKomastryの表紙です。



堀江 月星

法学部政治学科 3年

フリーペーパーとは、駅や学内に置かれている「誰でも無料で手に取ることができる冊子」のことです。「駒大ならではの大学生活を共有する」をコンセプトに、各号ごとにテーマを決め駒大周辺を中心に取材を行い、自分たちの手で一から編集して紙面づくりを行います。InDesignなど、Adobeソフトを利用した紙面編集は慣れないうちはとても難しく、苦戦することも多いのですが分からないことは先輩が丁寧に教えてくれるので、問題なし！です。また、去年からは、Komastryの制作だけでなく、このジャーナリズム・政策研究所のパンフレットの作製も担当しています。

ぜひ、フリーペーパー班に入って一緒に素敵な冊子を作りませんか??皆さんの参加をぜひお待ちしております。

Basic Information

◎メンバー

3年生 2人

2年生 2人

◎活動日

毎週火曜日 18:00頃から

(企画が決まり次第各自活動)

◎公式 Twitter



制作の流れ



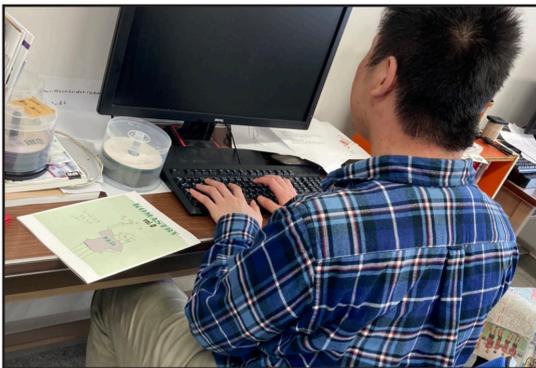
1, 全体会議

班員の案を集めて大きなテーマを一つ設定し、そのテーマから企画を考えていきます。



2, 取材

アポが取れたら撮影、取材に行き、撮影を行います。



3, 編集

Illustrator、Photoshop、InDesign これらのAdobeのソフトを使って紙面編集を行います。アプリは通常有料ですが、学生会が所有するパソコンに予め備わっているため自由に使うことができます。



4, 完成!

それぞれが作成したページをまとめ、1冊の本にします。全員でミスがないかをチェックした後は製本業者に依頼し、紙の冊子の完成です。

Komastry の由来

Komastry とは Chemistry(化学) と 駒大を掛け合わせた造語で、駒大生の生活に化学反応を起こすという意味が込められています。「駒大ならではの大学生活を共有する」がコンセプト。

InDesign とは?

InDesign とは、書籍やパンフレットなどのデザインやレイアウトを行うためのアドビシステムズが提供しているソフトです。これを使いこなせると、本格的な雑誌などを作ることができます。



塩次 勇太
文学部社会学科 3年

ニュース・メディア部門 (NM) ではメディア中の「映像・動画」媒体の作品を中心に制作・研究を行っています。動画編集はもちろんのこと「企画・構成・撮影」も自分たちで行います。機材に関してはジャナ研所有のカメラやパソコンを利用できますし、各自所有の機材を持ち込むこともできます。去年から続くコロナ禍で動画や映像作品に触れる機会も多くなりました。本年度以降は映像制作だけでなく「映画・ドラマ・アニメ」といった作品の鑑賞・研究を行いたいと考えています。

作品を観る！創る！可能性は無限大です！活動はメンバーに合わせてオンライン上・対面のハイブリット方式で行う予定です。映像が好きな方のご参加、お待ちしております！

Basic Information

◎メンバー

3年生 5人
2年生 2人

◎活動日

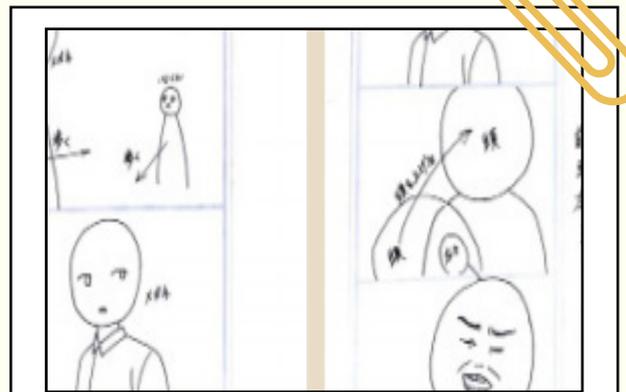
毎週木曜日 18:00 頃から
(企画が決まり次第各自活動)

制作の流れ



1, 企画会議

各々企画を考え、映像のジャンル（CM・ドラマ・ショートムービー等）を決め、構成を考えます。



2, 絵コンテ作成

各々企画を考え、映像のジャンル（CM・ドラマ・ショートムービー等）を決め、構成を考えます。



3, 撮影

絵コンテで制作したカット割りをもとに撮影を行います。NM では主に3台のカメラを使用しています。また、照明やグリーンバック、マイクなど機材も充実しており、本格的な撮影が可能です。

Adobe Premiere Pro とは？

Adobe Premiere Pro とはアドビシステムズが提供する映像編集ソフトのことです。主にプロの編集者が使用しており、近年では多くのYouTuberも使用しています。MVやPV・映画・テレビ番組など皆さんが普段目している映像作品の多くがこの編集ソフトで作られています。

最後に編集です。NM ではジャナ研が所有するパソコンでAdobe Premiere Pro を使用しています。編集ではカット・テロップを入れたり、様々な効果をつけて見栄えをよくします。最初は難しいですが、先輩に教えてもらいながらやると意外と簡

4, 編集

映像を作る楽しさ

皆さん、一度は映像を作りたいと思ったことはありませんか？？テクノロジーの進歩により、今まではテキストや音声とでは伝えることができなかったものが”映像”という新たなツールによって表現の幅が広がりました。どんな映像作品も撮影方法・編集の仕方など創りが全く変わってきます。映像を自らの手で作ることで映像について深く学ぶことができます。過去に見た作品でも今までとは違う良さを味わうことができるかもしれません。そこに、映像を作ることの楽しさがあります。

イベント紹介

ジャーナリズム・政策研究所では年間を通して様々なイベントを行っています。
8月：夏旅行 12月：忘年会 2月：追い出しコンパなどです。
普段関わりのない他部門の人とも交友を深め、思い出を作ることができます。

8月 // 夏旅行



ジャナ研夏の恒例イベント夏旅行は熱海で行われます。海に入ったり、ホテルで海の幸を満喫します！1年生～4年生と全学年から多くのジャナ研生が参加し、レクリエーションなどで学年の垣根を超えて楽しめます。

忘年会は年末、神奈川県藤野の коттеジで行われます。鍋を作ったり、パーバキューをしたり、年度によって様々ですが、4年生と最後の思い出を作ることができます。

忘年会 // 12月



2月 // 追いコン



2月初旬。お世話になった4年生を送り出す追い出しコンパが行われます。美味しい料理を食べたり、この日のために各学年が準備してきた動画を見ながら4年生に楽しんでもらいます。また、今年は新型コロナウイルスの影響でオンライン上で追い出しコンパを行いました。



入所案内

ジャーナリズム・政策研究所には以下の3つの入所資格があります。

1. 学生研修員

本学在学学生対象。ジャーナ研の学生フルメンバーとして2つの特別指導＝ジャーナ研講座と自治的自主的学びである各部門の学生活動に参加できます。また、深沢校舎にある研修施設（学生作業室・学生会議室・資料室）が自由に利用できます。入所にあたっては、入所試験を受ける必要があります。**会費が発生します。1年生は2万円、2年生は1万5千円、3年生は1万円、4年生は5千円です。**

2. 学生聴講員

本学在学学生対象。ジャーナ研講座に参加することができます。入所にあたっては、登録をおこなう必要があります。**会費が発生します。(年5千円)**

3. 一般聴講員

一般社会人、他大学生対象。ジャーナ研講座に参加することができます。入所にあたっては、登録をおこなう必要があります。**会費が発生します。(年1万円)**

	特別指導		研修施設	入所手続き	会費
	学生活動	ジャーナ研講座			
学生研修員	○	○	利用可	試験	1年生2万円 2年生1万5千円 3年生1万円 4年生5千円
学生聴講員	×	○	利用不可	登録	年5千円
一般聴講員	×	○ 5講座まで	利用不可	登録	年1万円

〈ご注意〉

- ・試験や登録の申し込みはジャーナ研のホームページでおこないます。
- ・学生研修員に対しては入所説明会を開催予定です。
- ・一般聴講員の会費納入には期限がありますので、ご注意ください。

以上を含め、入所資格や手続き、会費などの情報はジャーナ研のホームページ（入所案内）で必ずお確かめください。

右のQRコードをスマホなどで撮るとリンクします。アドレスもご利用ください。

<https://www.komazawa-u.ac.jp/research/labo/mass-communication/about.html>



2021 年度駒澤大学ジャーナリズム・政策研究所パンフレット

編集 / ジャーナリズム・政策研究所フリーペーパー部門

ジャーナリズム・政策研究所事務室 〒154-8525 東京都世田谷区駒沢 1-23-1

TEL : 03-6381-8901 FAX : 03-3702-9626 Email : janaken-jimu@komazawa-u.ac.jp

